

者への忌避感を解消することは難しいと考えられる。すべての医療従事者がHBワクチンを受けることが改めて強く望まれる。

以上述べた対策は肝炎のみならず、血液・体液によって媒介される感染症すべてについてあてはまることである。血液・体液媒介感染症の取扱いを医療従事者が習得することで、肝炎のみならず、多くの感染症の伝播が防止され、患者への差別がなくなることが期待される。血液・体液を扱うすべての職種が十分な教育、研修の機会を持つことが大切である。

N. 結論

1. 医療従事者はB型肝炎、C型肝炎が血液感染症であることは十分理解しているものの、体液を介した感染が起きることに関する認識が不十分である。
2. 接触感染に対する恐怖感、ことに歯科医療従事者が口腔内に手を入れることの恐怖感が肝炎患者に対する忌避感に寄与している。
3. 血液・体液媒介感染症を合併した患者の医療処置に関する研修、実施にあたってのマニュアルの整備を全ての医療機関で実施することが望ましい。
4. すべての医療従事者がHBワクチンの接種を受けることが望ましい。

O. 健康危険情報

特記すべきことなし

P. 研究発表

1. 学会発表

1. 伊藤清顕, 四柳宏, 溝上雅史. 急性 B 型肝炎 B 型急性肝炎の慢性化に関する検討 全国調査の結果から. 第 40 回日本肝臓学会西部会 岐阜 2013 年

2. 山田典栄, 加藤孝宣, 四柳宏. 急性 B 型肝炎 B 型急性肝炎における HBV S 領域変異株の検討. 第 40 回日本肝臓学会西部会 岐阜 2013 年

3. 山田典栄, 四柳宏, 池田裕喜, 小林稔, 奥瀬千晃, 森屋恭爾, 安田清美, 鈴木通博, 伊東文生, 加藤孝宣, 脇田隆字, 小池和彦. 国内感染と考えられる B 型急性肝炎 genotype H の一例. 第 17 回日本肝臓学会大会 東京 2013 年

4. 山田典栄, 奥瀬千晃, 四柳宏. B 型急性肝炎の変遷 慢性化の定義をめぐって. 第 49 回日本肝臓学会総会 東京 2013 年

5. 正木尚彦, Shrestha P.K., 溝上雅史. 東アジアにおける肝疾患の問題点と治療の特色 開発途上国ネパールにおける B 型肝炎診療の実態.

6. 長岡進矢, 釘山有希, 佐々木龍, 戸次鎮宗, 宮副由梨, 橋元悟, 佐伯哲, 阿比留正剛, 山崎一美, 小森敦正, 八橋弘. HBs 抗原の推移からみた B 型慢性肝炎の発癌. 第 17 回日本肝臓学会大会 東京 2013 年

7. 長岡進矢, 釘山有希, 戸次鎮宗, 宮副由梨, 佐々木龍, 橋元悟, 大谷正史, 裴成寛, 佐伯哲, 阿比留正剛, 小森敦正, 八橋弘. B 型慢性肝疾患自然経過例および治療例における年間 HBsAg 減少量の比較. 第 49 回日本肝臓学会総会 東京 2013 年

8. 山崎一美, 八橋弘, 田中純子. B 型肝炎概念の変遷とその臨床的意義 Community-based cohort からみた B 型肝炎の長期予後の検討. 第 49 回日本肝臓学会総会 東京 2013 年

2. 論文発表

1. Ikeda K, Izumi N, Tanaka E, Yotsuyanagi H, Takahashi Y, Fukushima J, Kondo F, Fukusato T, Koike K, Hayashi N, Tsubouchi H, Kumada H. Discrimination of fibrotic staging of chronic hepatitis C using

- multiple fibrotic markers. *Hepatol Res*. 2013 Aug 14. doi: 10.1111/hepr.12221. [Epub ahead of print]
2. Ito K, Yotsuyanagi H, Yatsushashi H, Karino Y, Takikawa Y, Saito T, Arase Y, Imazeki F, Kurosaki M, Umemura T, Ichida T, Toyoda H, Yoneda M, Mita E, Yamamoto K, Michitaka K, Maeshiro T, Tanuma J, Tanaka Y, Sugiyama M, Murata K, Masaki N, Mizokami M; Japanese AHB Study Group. Risk factors for long-term persistence of serum hepatitis B surface antigen following acute hepatitis B virus infection in Japanese adults. *Hepatology*. 2014;59:89-97.
 3. Yotsuyanagi H, Ito K, Yamada N, Takahashi H, Okuse C, Yasuda K, Suzuki M, Moriya K, Mizokami M, Miyakawa Y, Koike K. High levels of hepatitis B virus after the onset of disease lead to chronic infection in patients with acute hepatitis B. *Clin Infect Dis*. 2013;57:935-42.
 4. Okazaki T, Yamazaki K, Iwasaki T, Okano T, Kurosaki Y, Nakamura K, Fujioka T, Yotsuyanagi H. α 2-HS glycoprotein is an essential component of cryoglobulin associated with chronic hepatitis C. *Clin Chem Lab Med*. 2013;51:e17-8.
 5. Ikeda K, Izumi N, Tanaka E, Yotsuyanagi H, Takahashi Y, Fukushima J, Kondo F, Fukusato T, Koike K, Hayashi N, Kumada H. Fibrosis score consisting of four serum markers successfully predicts pathological fibrotic stages of chronic hepatitis B. *Hepatol Res*. 2013;43:596-604.
 6. Horiuchi Y, Takagi A, Kobayashi N, Moriya O, Nagai T, Moriya K, Tsutsumi T, Koike K, Akatsuka T. Effect of the infectious dose and the presence of hepatitis C virus core gene on mouse intrahepatic CD8 T cells. *Hepatol Res*. 2013 Nov 14. doi: 10.1111/hepr.12275. [Epub ahead of print]
 7. Yoshikawa T, Wada K, Lee JJ, Mitsuda T, Kidouchi K, Kurosu H, Morisawa Y, Aminaka M, Okubo T, Kimura S, Moriya K. Incidence rate of needlestick and sharps injuries in 67 Japanese hospitals: a national surveillance study. *PLoS One*. 2013;8:e77524.
 8. Uranbileg B, Enooku K, Soroida Y, Ohkawa R, Kudo Y, Nakagawa H, Tateishi R, Yoshida H, Shinzawa S, Moriya K, Ohtomo N, Nishikawa T, Inoue Y, Tomiya T, Kojima S, Matsuura T, Koike K, Yatomi Y, Ikeda H. High ubiquitous mitochondrial creatine kinase expression in hepatocellular carcinoma denotes a poor prognosis with highly malignant potential. *Int J Cancer*. 2014;134:2189-98.
 9. Nishida N, Sawai H, Kashiwase K, Minami M, Sugiyama M, Seto WK, Yuen MF, Posuwan N, Poovorawan Y, Ahn SH, Han KH, Matsuura K, Tanaka Y, Kurosaki M, Asahina Y, Izumi N, Kang JH, Hige S, Ide T, Yamamoto K, Sakaida I, Murawaki Y, Itoh Y, Tamori A, Orito E, Hiasa Y, Honda M, Kaneko S, Mita E, Suzuki K, Hino K, Tanaka E, Mochida S, Watanabe M, Eguchi Y, Masaki N, Murata K, Korenaga M, Mawatari Y, Ohashi J, Kawashima M, Tokunaga K, Mizokami M. New Susceptibility and Resistance HLA-DP Alleles to HBV-Related Diseases Identified by a Trans-Ethnic Association Study in Asia. *PLoS One*. 2014;9:e86449.
 10. Miyagi Y, Nomura H, Yamashita N, Tanimoto H, Ito K, Masaki N, Mizokami M, Shibuya T. Estimation of two real-time RT-PCR assays for quantitation of hepatitis C virus RNA during PEG-IFN plus ribavirin therapy by HCV genotypes and IL28B genotype.

J Infect Chemother. 2013;19:63-9.

11. Izumi N, Hayashi N, Kumada H, Okanoue T, Tsubouchi H, Yatsushashi H, Kato M, Ki R, Komada Y, Seto C, Goto S. Once-daily simeprevir with peginterferon and ribavirin for treatment-experienced HCV genotype 1-infected patients in Japan: the CONCERTO-2 and CONCERTO-3 studies. J Gastroenterol. 2014 Mar 14. [Epub ahead of print]

12. Bae SK, Yatsushashi H, Takahara I, Tamada Y, Hashimoto S, Motoyoshi Y, Ozawa E, Nagaoka S, Yanagi K, Abiru S, Komori A, Ishibashi H. Sequential occurrence of acute hepatitis B among members of a high school Sumo wrestling club. Hepatol Res. 2013 Sep 6. doi: 10.1111/hepr.12237. [Epub ahead of print]

13. 岡野美紀, 奥瀬千晃, 四柳宏, 島順子, 服部伸洋, 重福隆太, 野口陽平, 初谷守朗, 中原一有, 池田裕喜, 高橋秀明, 松永光太郎, 松本伸行, 石井俊哉, 佐藤明, 福田安伸, 小池 和彦, 鈴木通博, 伊東文生. 甲状腺機能異常を伴う C 型慢性肝炎に対するペグインターフェロン・リバビリン併用療法. 肝臓 2013;54:731-740.

14. 福田安伸, 長瀬良彦, 北川紗里香, 路川陽介, 平石哲也, 公文大輔, 黄世揚, 馬場哲, 山田典栄, 小林稔, 池田裕喜, 高橋秀明, 松永光太郎, 松本伸行, 奥瀬千晃, 四柳宏, 鈴木 通博. C 型慢性肝炎 SVR 例における HCV-RNA の一過性陽性例の検討. 肝臓 2013;54:294-297.

15. 八橋弘, 矢野博久, 石井博之, 脇坂明美, 鈴木光, 松崎浩史. 抗 HBs 人免疫グロブリン製剤 (HBIG) の国内自給に向けた方策 HBIG 製剤の国内自給を目指した HB ワクチンプロジェクト. 血液事業 2013; 36:103-105.

今回の研究内容については特になし。

I.特許取得

今回の研究内容については特になし。

H.知的所有権の出願・取得状況

表1 事前調査の内容

【事前調査(スクリーニング調査)】

感染症に関するおたずね

I-1 以下の病気は、どれも“感染症”(他人にうつる可能性のある病気)です。以下の感染症それぞれについて、あなたにあてはまるものをすべてお答えください。

	病気の名前を知っている	感染することを知っている	原因となる病原微生物(細菌・ウイルスなど)のことを知っている	どのような症状や合併症を有する病気なのかを知っている	治療方法や使われる医薬品のことを知っている	この病気については聞いたことがない
インフルエンザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
麻疹(はしか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
O157(病原大腸菌)感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ノロウイルス感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
MRSA(メチシリン耐性ブドウ球菌)感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エイズ(HIV感染症)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

I-2 あなたご自身、あるいは、同居家族で、B型肝炎もしくはC型肝炎のいずれかに感染したことがある方はいますか。

※ここでいう感染には、B型・C型肝炎を原因とする急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝がん、ウイルスキャリア(ウイルスを持ってはいるが発症していない状態)が含まれます。

- 自分や同居家族で感染したことがある人がいる(現在感染している方を含みます)
- 自分を含めて感染したことがある人はいない
- わからない
- 答えたくない

I - 3 あなたの職業をお知らせください。

- 医師(開業)
- 医師(病院等勤務)
- 歯科医師
- 歯科衛生士
- 歯科助手
- 歯科技工士
- 看護師
- 理学療法士
- 作業療法士
- 臨床検査技師
- 診療放射線技師
- 保健師
- 助産師
- 老人施設勤務
- 特別養護老人ホーム・養護老人ホーム勤務
- その他老人施設勤務
- その他

I - 4 あなたの主勤務診療科をお知らせください。

- 一般内科
- 消化器科
- 循環器科
- 呼吸器科
- 代謝・内分泌・糖尿病科
- 神経内科
- 血液内科
- 腎臓内科
- 心療内科
- その他の内科
- 一般外科
- 消化器外科
- 整形外科
- 形成外科
- 脳神経外科
- 胸部外科
- その他の外科
- 産婦人科

- 皮膚科
- 泌尿器科
- 耳鼻咽喉科
- 精神・神経科
- 眼科
- 小児科
- リハビリテーション科
- 麻酔科
- 放射線科
- その他の科

I-5 あなたの性別をお知らせください。

- 男性
- 女性

I-6 あなたの年齢をお知らせください。

表2 本調査の内容

【本調査】

肝炎をはじめとする感染症に関する意識調査

(株) インテージ アンケートモニターの皆様へ
—御協力のお願い—

この調査は、平成24年度厚生労働科学研究費補助金を受けて行う「肝炎ウイルス感染者に対する偏見や差別の実態を把握し、その被害の防止のためのガイドラインを作成するための研究」班と「集団生活の場における肝炎ウイルス感染予防ガイドラインの作成のための研究」班の研究の一環として行われるものです。

この研究は、肝炎をはじめとする感染症や患者に対する一般生活者の認識や意識を把握し、医学的及び法律的観点から分析・検討を行い、患者に対する偏見・差別被害の防止や感染予防のガイドラインを検討する上での基礎資料とすることを目的とします。

このアンケートにご協力いただくかどうかはみなさまの自由意思にゆだねられており、アンケートへの回答をもって同意の意思があると判断させていただきます。回答された後の同意撤回はできません。なお、調査結果はすべて統計処理され、研究班の報告書、学会発表、論文などの形で公表させていただく可能性がございます。みなさまお一人お一人を特定する情報は私たち研究者にはいっさい伝えられませんので、ご協力いただいた方にご迷惑をおかけするようなことは一切ありません。

ご回答いただく際は、本やウェブサイトを参考にせず、あなた自身の考えでお答えください。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

「肝炎ウイルス感染者に対する偏見や差別の実態を把握し、その被害の防止のためのガイドラインを作成するための研究」班

代表 学習院大学法科大学院客員研究員(弁護士) 龍岡 資晃

「集団生活の場における肝炎ウイルス感染予防ガイドラインの作成のための研究」班

代表 東京大学大学院生体防御感染症学(医師) 四柳 宏

- 同意する
- 同意しない

はじめに、感染症全般についてお伺いします。

I-1 感染症の広がり方に関して、あなたの考えをお伺いします。以下の感染症はそれぞれ、どのようにして感染すると思いますか。あてはまると思うものをすべてお答えください。本やウェブサイトを参考にせず、あなた自身の考えでお答えください。

	くしゃみや咳によって空気中に放出された病原体を吸い込むことにより感染する	病原体が食事と共に口から入ることにより感染する	病原体が皮膚や粘膜から入ることにより感染する	血液などの体液を介して、病原体が体内に入ることにより感染する	性交渉により病原体が体内に入ることにより感染する	その他の方法で感染する (具体的にお書きください)	わからない
インフルエンザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
麻疹(はしか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
O157(病原大腸菌)感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
ノロウイルス感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
MRSA(メチリン耐性ブドウ球菌)感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
エイズ(HIV感染症)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
A型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
B型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
C型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>

I-2 あなたが感染症について抱いているイメージについてお伺いします。

以下の感染症それぞれについて、あなたが抱いているイメージにあてはまるものをすべてお答えください。

本やウェブサイトを参考にせず、あなた自身の考えでお答えください。

	大人よりも子供に多い	子供よりも大人に多い	男性に多い	女性に多い	多くの人が感染する	感染する人は少ない	感染者数が年々増えている	感染者数が年々減っている	感染者数は増えても減ってもいない	恐ろしい	恐ろしくない	治りやすい	治りにくい	ワクチンで予防ができる	治療に費用がかかる	(具体的に)お書きください	その他	思い当たるイメージはない
インフルエンザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
麻疹(はしか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
O157(病原大腸菌)感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ノロウイルス感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
MRSA(メチシリン耐性ブドウ球菌)感染症	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エイズ(HIV感染症)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
A型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
B型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
C型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ここからは、B型肝炎・C型肝炎についてお伺いします。

II-1 **B型肝炎の患者**に対してあなたが抱えているイメージや気持ちに、以下のことはどの程度あてはまりますか。それぞれについてお答えください。

	強く そう思う	やや そう思う	あまりそう思 わない	全くそう 思わない	わからな い
恐ろしい病気にかかっている	○	○	○	○	○
治らない病気にかかっている	○	○	○	○	○
そばにいと病気がうつるよように感じる	○	○	○	○	○
患者と一緒に食事をするのはこわい	○	○	○	○	○
患者の恋人や配偶者になるのはこわい	○	○	○	○	○
患者となるべく付き合いたくない	○	○	○	○	○
他の人に知らせて感染が広がらないようにしな ければいけないと思う	○	○	○	○	○
他の人にそっと知らせた方がよいと思う	○	○	○	○	○
差別を受けており、気の毒だと思う	○	○	○	○	○
偏見を持たれ、気の毒だと思う	○	○	○	○	○
性交渉を通じて感染したのだろうかと思う	○	○	○	○	○
家族から感染したのだろうかと思う	○	○	○	○	○
患者はアルコールを飲んではいけないと思う	○	○	○	○	○
患者は運動をしてはいけないと思う	○	○	○	○	○
助成金も豊富で比較的経済的には楽だと思う	○	○	○	○	○
自覚症状に乏しく生活に支障はないと思う	○	○	○	○	○
体調を保つのが大変だと思う	○	○	○	○	○
仕事や家事を支障なくこなすのが大変だと思う	○	○	○	○	○
一緒に暮らす家族の負担が大きいと思う	○	○	○	○	○
生命保険に入るのが大変だろうと思う	○	○	○	○	○
病院に通うのが大変だと思う	○	○	○	○	○
治療に費用がかかって大変だと思う	○	○	○	○	○
経済的に苦しいのではないかと 思う	○	○	○	○	○

II-2 C型肝炎の患者に対してあなたが抱いているイメージや気持ちに、以下のことはどの程度あてはまりますか。それぞれについてお答えください。

	強く そう思う	やや そう思う	あまりそう思 わない	全くそう 思わない	わからな い
恐ろしい病気にかかっている	○	○	○	○	○
治らない病気にかかっている	○	○	○	○	○
そばにいと病気がうつるよように感じる	○	○	○	○	○
患者と一緒に食事をするのはこわい	○	○	○	○	○
患者の恋人や配偶者になるのはこわい	○	○	○	○	○
患者となるべく付き合いたくない	○	○	○	○	○
他の人に知らせて感染が広がらないようにしな ければいけないと思う	○	○	○	○	○
他の人にそっと知らせた方がよいと思う	○	○	○	○	○
差別を受けており、気の毒だと思う	○	○	○	○	○
偏見を持たれ、気の毒だと思う	○	○	○	○	○
性交渉を通じて感染したのだろうかと思う	○	○	○	○	○
家族から感染したのだろうかと思う	○	○	○	○	○
患者はアルコールを飲んではいけないと思う	○	○	○	○	○
患者は運動をしてはいけないと思う	○	○	○	○	○
助成金も豊富で比較的経済的には楽だと思う	○	○	○	○	○
自覚症状に乏しく生活に支障はないと思う	○	○	○	○	○
体調を保つのが大変だと思う	○	○	○	○	○
仕事や家事を支障なくこなすのが大変だと思う	○	○	○	○	○
一緒に暮らす家族の負担が大きいと思う	○	○	○	○	○
生命保険に入るのが大変だろうと思う	○	○	○	○	○
病院に通うのが大変だと思う	○	○	○	○	○
治療に費用がかかって大変だと思う	○	○	○	○	○
経済的に苦しいのではないかと思う	○	○	○	○	○

II-3 以下の肝炎について、あなたが抱えているイメージにあてはまるものを、それぞれすべてお選びください。
本やウェブサイトを参考にせず、あなた自身の考えでお答えください。

	次第に進行していく病気	“肝がん”を合併する病気	病気の進行しただけでは、肝硬変や	病気の進行を止めることができる病気	適切に治療することにより、病気の	輸血によりかかる病気	アルコールの飲み過ぎによりかかる	病	遺伝する病気	性交渉によりかかる病気	ワクチンによつて予防できる病気	その他のイメージ (具体的にお書きください)	特にイメージはない
B型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>
C型肝炎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ()	<input type="checkbox"/>

II-4 以下の場合、B型肝炎に感染する可能性は、どの程度あると思いますか。それぞれについてお答えください。
本やウェブサイトを参考にせず、あなた自身の考えでお答えください。

	可能性は 非常にある	可能性は ややある	可能性はほ とんどない	可能性は 全くない	わからない
(感染者と)会話をする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(咳をしている感染者と)会話をする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)握手をする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)同じ皿からものをとって食べる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)同じ食器を使って食べる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)一緒に入浴する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)タオルを共用する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)歯ブラシを共用する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)かみそりを共用する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)キスをする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)性交渉を持つ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者の血液がついた)便座に座る	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者から吸血した)蚊に刺される	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅱ-5 以下の場合、C型肝炎に感染する可能性は、どの程度あると思いますか。それぞれについてお答えください。
本やウェブサイトを参考にせず、あなた自身の考えでお答えください。

	可能性は 非常にある	可能性は ややある	可能性はほ とんどない	可能性は 全くない	わからない
(感染者と)会話をする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(咳をしている感染者と)会話をする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)握手をする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)同じ皿からものをとって食べる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)同じ食器を使って食べる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)一緒に入浴する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)タオルを共用する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)歯ブラシを共用する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)かみそりを共用する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)キスをする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者と)性交渉を持つ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者の血液がついた)便座に座る	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
(感染者から吸血した)蚊に刺される	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

設問Ⅲ この部分では、あなた自身についてお伺いします。

Ⅲ-1 あなたの年齢、性別をお教えてください。

年齢 _____ 歳

性別 男性 女性

Ⅲ-2 あなたの住んでいる都道府県、市町村をお答えください。

_____ 都 道 府 県 _____ 市 区 町 村

Ⅲ-3-1(医療施設勤務者のみ) あなたの勤務先でB型・C型肝炎患者に直接接する機会はありますか。また、あなたの勤務先で実際にB型・C型肝炎患者に直接接した経験はありますか。勤務先が複数ある場合は、一番勤務時間が長い勤務先について教えてください。

B型・C型肝炎患者に直接接する機会

1 ある 2 ない 3 わからない

実際にB型・C型肝炎患者に直接接した経験

1 ある 2 ない 3 わからない

Ⅲ-3-2(福祉施設勤務者のみ) あなたの勤務先でB型・C型肝炎に感染した方の介護にあたる機会はありますか。また、あなたの勤務先で実際にB型・C型肝炎に感染した方の介護にあたった経験はありますか。勤務先が複数ある場合は、一番勤務時間が長い勤務先について教えてください。

B型・C型肝炎に感染した方の介護にあたる機会

1 ある 2 ない 3 わからない

実際にB型・C型肝炎に感染した方の介護をおこなった経験

1 ある 2 ない 3 わからない

1 はい 2 いいえ

Ⅲ-4-1 あなたの勤務先にウイルス性肝炎の予防や患者への対処について記載されているマニュアルはありますか。勤務先が複数ある場合は、一番勤務時間が長い勤務先について教えてください。

1. ウイルス性肝炎について記載されたマニュアルがある
2. 感染症の予防や対処に関するマニュアルはあるが、ウイルス性肝炎については記載されていない
3. 感染症の予防や対処に関するマニュアルはあるが、ウイルス性肝炎について記載されているかどうかわからない
4. ウイルス性肝炎や感染症の予防や対処に関するマニュアルはない
5. ウイルス性肝炎や感染症の予防や対処に関するマニュアルがあるかどうかわからない

Ⅲ-4-2 (マニュアルのある場合に)そのマニュアルはご自身の施設で作成したものですか

1. 自施設で作成したもの
2. 他の施設で作成されたもの(地方自治体や厚生労働省などで出されているものなど)

Ⅲ-4-3 あなたは「標準予防策」についてどの程度ご存知ですか。

1. 内容について知っている
2. どのようなものなのかだいたいわかる
3. 名前は知っているが細かいことはわからない
4. 名前も聞いたことがない

Ⅲ-4-4 あなたは感染症の予防についてどの程度意識して行動していますか。

1. 日頃から感染症予防を意識して行動している
2. 感染症患者に接するときは感染症予防を意識して行動している
3. 感染症の予防についてはあまり意識して行動していない

Ⅲ-4-5 あなたはB型肝炎のワクチン接種をしたことがありますか。

1. ある
2. ない

Ⅲ-4-5 B型肝炎のワクチンを接種したあと、ご自身のHBs抗体は陽性になりましたか。

1. なった
2. ならない
3. わからない／覚えていない

Ⅲ-4-6 B型肝炎のワクチンを接種して1年以上経過してから、ご自身のHBs抗体を測定したことはありますか。

1. ある
2. ない
3. わからない／覚えていない

Ⅲ-4-7 あなたの勤務先の病床数(ベッド数)を教えてください。勤務先が複数ある場合は、一番勤務時間が長い勤務先について教えてください。

1. 無床(0床)
2. 1～19床
3. 20～99床
4. 100～199床
5. 200～299床
6. 300～399床
7. 400～499床
8. 500～599床
9. 600～699床

10. 700 床以上

Ⅲ－5 結婚状況

1 未婚 2 既婚 3 離死別

Ⅲ－6 最終学歴

1 大学院 2 大学 3 短期大学 4 専門学校 5 高等学校 6 中学校 7 その他

Ⅲ－7 以下の項目は、あなたの日常的な行動に照らして、どの程度あてはまると思いますか。それぞれについてお答えください。

	大いに あてはまる	やや あてはまる	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	答えたく ない
1. 世話好きで、人の面倒を見ることが多い	○	○	○	○	○
2. 他人の争いごとがあると仲裁に入る	○	○	○	○	○
3. 皆で決めたルールは絶対に守る	○	○	○	○	○
4. 悪いことや間違っことは許せない	○	○	○	○	○
5. 他人の些細な発言や行動でイライラすることが多い	○	○	○	○	○
6. 物事が決まったとおりに進まないと感じる	○	○	○	○	○
7. 思い立ったら、すぐに実行しないと気が済まない	○	○	○	○	○
8. 感情をコントロールして行動するようにしている	○	○	○	○	○
9. 特に用事がなくても友人にメールや電話をする	○	○	○	○	○
10. 友人・同僚からの誘いはできるだけ断らないようにしている	○	○	○	○	○
11. 自分のいないところで友人や仲間が集まっていると、何をしているのか気になる	○	○	○	○	○
12. 気心の知れた仲間以外とはあまり一緒になりたい	○	○	○	○	○
13. いつも決まった友人・同僚と過ごしている	○	○	○	○	○
14. 交流の幅が広い	○	○	○	○	○
15. 新聞を書き込めることは正しいと思う	○	○	○	○	○
16. テレビやラジオの報道に影響を受けやすい	○	○	○	○	○
17. テレビや雑誌などで知った面白い情報も他の人にも伝えたい	○	○	○	○	○
18. インターネットの情報（掲示板やブログ、Twitter など）を参考にして買うものを決めることが多い	○	○	○	○	○
19. 物事の悪い面を想像して不安になることが多い	○	○	○	○	○
20. ちょっと嫌なことがあると思えば方向へ考えてしまいがちだ	○	○	○	○	○
21. 他人と同じではないと不安を感じる	○	○	○	○	○
22. 何かと心配なことが多い	○	○	○	○	○
23. 細かいことを気にしすぎる方だ	○	○	○	○	○
24. 些細なことでもこだわる人が多い	○	○	○	○	○
25. ちょっと言われたことでも、その意図が気になる	○	○	○	○	○
26. 家の中や仕事を常に整理整頓している	○	○	○	○	○
27. 本棚の本は全部きれいに並べていないと気が済まない	○	○	○	○	○
28. 知らない人が触れたものに直接触るのを抵抗がある	○	○	○	○	○
29. 何でも自分の思い通りにならないと気が済まない	○	○	○	○	○
30. 人がどう思うかよりも、自分がやりたいことを優先する	○	○	○	○	○
31. 自分のペースを崩したくない	○	○	○	○	○
32. 他の人の弱点を指摘するのが得意だ	○	○	○	○	○

33. 悪口や陰口を言うことはめったにない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
34. ついつい人が困るようなことをしてしまう	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
35. 苦しんでいる人がいても、同じ気持ちにはなれない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
36. 人の話を聞いていると、辛い話でもつい感情移入してしまう	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
37. 思いやりがあるとされる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
38. 差別を受けた経験がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
39. いじめを受けた経験がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
40. 他人をいじめた経験がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

最後に下記をお読みください。

【B型肝炎・C型肝炎の正しい知識について】

東京大学大学院生体防御感染症学(医師) 四柳 宏

ご協力ありがとうございました。

B型肝炎、C型肝炎は、どちらも血液を介して感染します。つまり、「感染している人の血液」が「別の人の血液の中に入る」ことにより感染が成立します。「別の人の血液の中に入る」のは、皮膚や粘膜(口の中、性器の表面、胃腸の中などねばねばした液体に覆われている部分)に傷がある場合に起こります。C型肝炎の感染経路としては、輸血による感染が以前は多かったのですが、今はほとんど見られません。現在の感染経路としてはウイルスで汚染した鍼(はり)による治療、入れ墨を入れること、ピアスの穴開けなどがあります。B型肝炎ウイルスの感染経路は出産時に母親から感染する場合が最も多く見られます。この他、大人の場合、ウイルスに感染している人との性交渉で感染することもあります。また、B型肝炎については集団予防接種の際の注射器の連続使用(国は予防接種実施規則により、昭和33年に注射針について、昭和63年に注射筒について、被接種者ごとに取り替えることを定めています)も感染源として挙げられています。これら以外の日常生活(食事を共にする、一緒に入浴する、手を握る)ことで感染することはありません。

B型肝炎はワクチンを接種することで予防が可能です。パートナーやご家族がB型肝炎にかかっておられる方はご自身もB型肝炎にかかられる可能性がありますので、ワクチンを接種することをお勧めします。B型肝炎のワクチンの副作用はほとんどなく、170カ国以上の国で定期接種(小児が決められた時期に接種を受けること)が行われています。

B型肝炎、C型肝炎の治療は大きく進歩しています。C型肝炎の患者さんの70%以上は治療によりウイルスを排除することができるようになりました。B型肝炎の患者さんも適切な治療を受けることで、他の人への感染の危険性を大きく減らすことができますし、ウイルスを排除することもできるようになってきました。

このアンケートにお答え頂いたあなたがB型肝炎やC型肝炎にかかっている可能性はあるでしょうか。B型肝炎、C型肝炎は慢性肝炎の時期を経て肝硬変や肝臓がんに進展する危険性がある病気ですが、病気が進行しても症状はほとんどありませんから、検査を受けなければ感染していることはわかりません。つまりあなた自身がB型肝炎やC型肝炎にかかっているかどうかは検査をしなければわかりません。

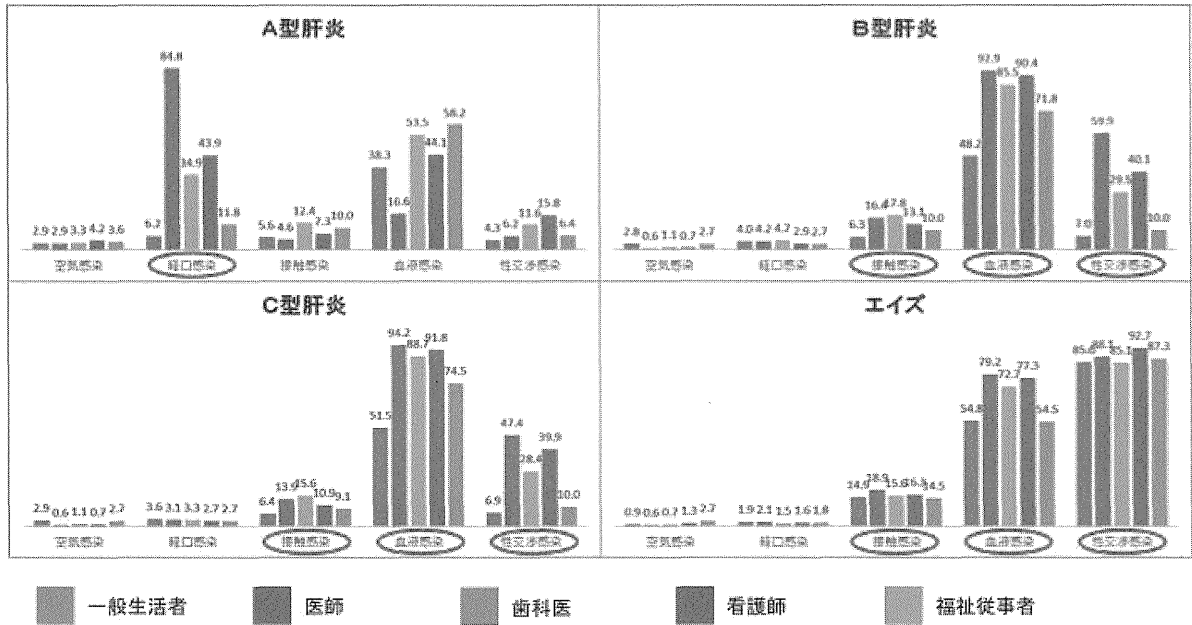
現在はほとんどの自治体で無料検査ができるようになっていました。今まであなたが肝炎の検査を受けたことがなければ、一度ぜひ検査を受けて下さい。仮に肝炎ウイルスに感染していても、早いうちに適切な診療を受ければ肝硬変や肝臓がんになることはまずありません。

Ⅲ-8 あなたは、これを読んで、肝炎のウイルス検査をしてみたいと思いましたか。

1 はい 2 いいえ

最後までご回答頂き、ありがとうございました。

図1 感染経路に関する知識



注1：分母は、全回答者数
注2：経路の○印は、正経路

図2 肝炎に対するイメージ

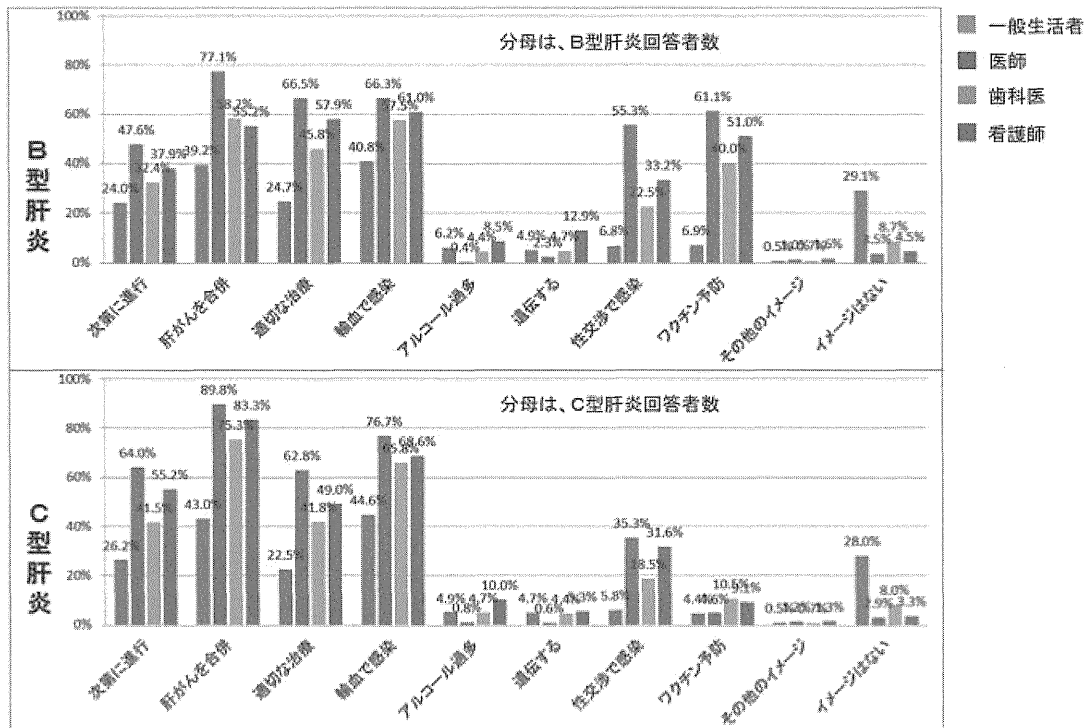
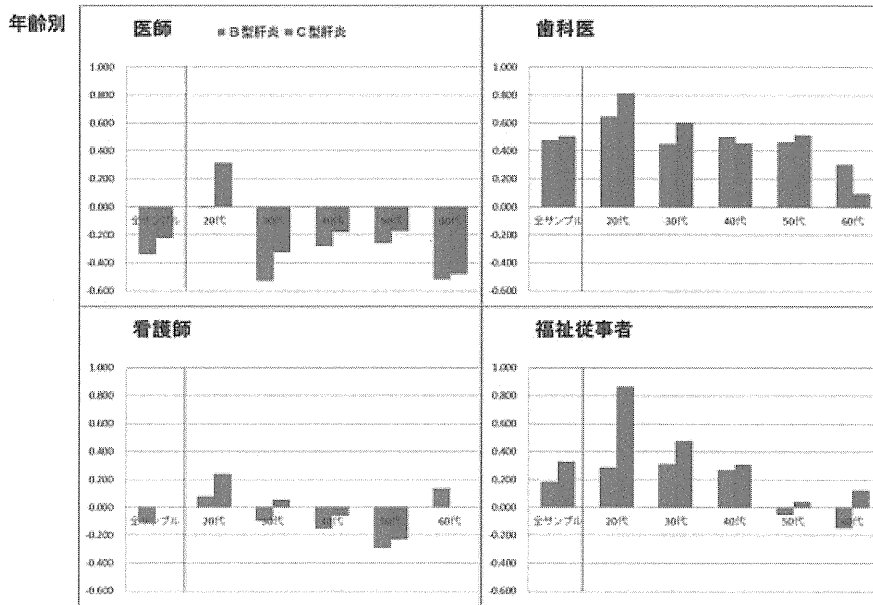


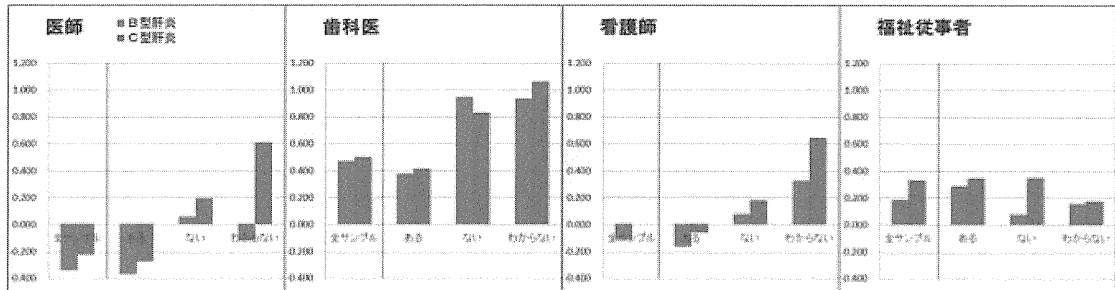
図3 回答者属性による「忌避感」の差



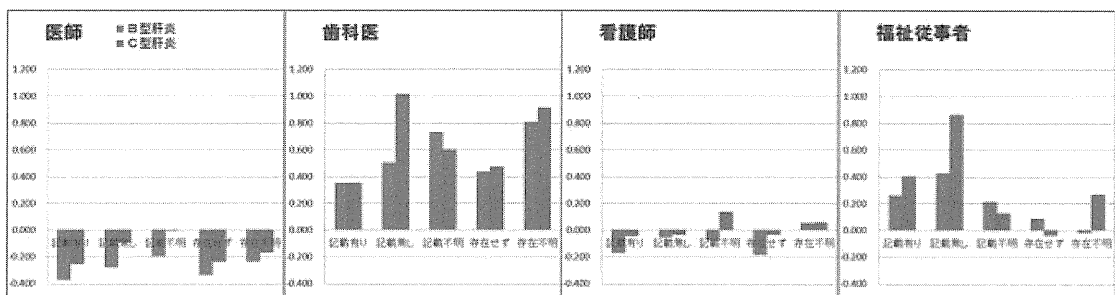
注：医療福祉従事者におけるB型肝炎患者に対する忌避感とC型肝炎患者に対する忌避感の平均値が、0となるように計算されている

図4 接触経験・肝炎マニュアル整備状況と忌避感

接触経験



肝炎に関するマニュアル



注：医療福祉従事者におけるB型肝炎患者に対する忌避感とC型肝炎患者に対する忌避感の平均値が、0となるように計算されている
一般生活者と合わせて計算すると、一律に0.25程度低下する